

高速交通網が縦横に走る つなぐ・広がる玄関口

point

高速道路のPAと一体となった道の駅「らん藤岡」は藤岡ICに隣接し、観光客以外にも市内の農業や商業の中心地として年間240万人が訪れます。

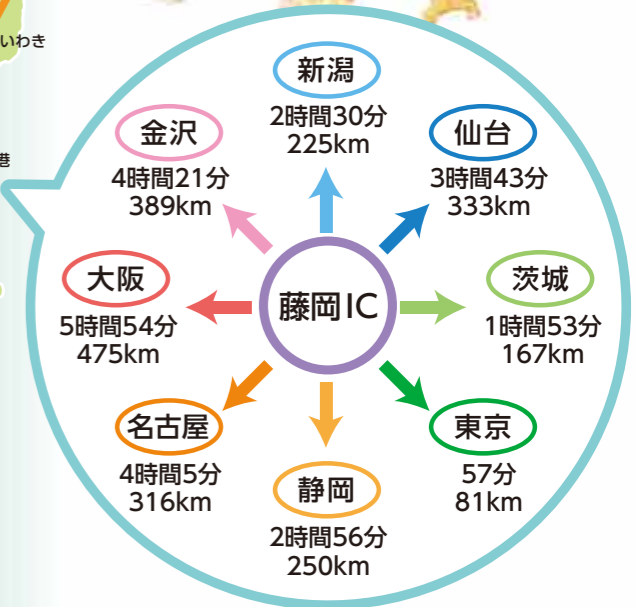
特集

藤岡市の便利な 交通網が人をつなぐ

高速交通を中心としたまちづくり

高速交通網の結節点に位置していることから抜群の交通アクセスに恵まれ、交通の利便性とビジネスに最適な環境により、「人」「物」「情報」が集まる交流拠点として発展し続けています。

問い合わせ 商工観光課 ☎02318



高速交通網が縦横に走る 日本一の高速交通網

群馬県の玄関口である藤岡市は、日本の中央部を縦横に結ぶ高速交通網の結節点に位置します。藤岡インターチェンジから、東京・横浜方面へはもちろん、北関東自動車道・東北自動車道を使って東北方面へ、関越自動車道・上信越自動車道で北陸方面へ、さらに中央自動車道を乗り継ぎ、名古屋・関西方面へも、容易にアクセス可能です。

東西南北へつながる交通網を持つ藤岡市は、日本一の広域交通の利便性を誇っています。

交通の要衝として、 さらに広域へ

市内では、国道17号・254号・462号、主要地方道前橋長瀬線などが走り、交通の利便性は抜群です。

鉄道は、高崎と八王子を結ぶ八高線・群馬藤岡駅と北藤岡駅があります。

新幹線と在来6路線が乗り入れる高崎駅から約15分という距離にあり、高崎駅から新幹線を利用すれば、約50分で東京駅へ到着します。

藤岡市は、人をつなぐ交通の要衝として、発展し続けています。